

説明医師

様へ

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日
経過	手術前日	当日(術前)	当日(術後)
目標	心身共に安定した状態で手術を受けられる		術後合併症を起こすことなく経過する
検査	肩の動く範囲の測定 超音波検査(午後) センチネルリンパ節の撮影(午後)		術後合併症を起こすことなく経過する 上肢のリハビリを積極的に実施できる
食事	21時以降は絶食となります	絶食ですが、麻酔科医の指示でOS-1を飲んでください	屋食から普通食が開始となります
	食事は自宅		
処置・観察	リストバンドを下肢に装着します(退院日まで装着します) 手術部位のマーキングをします	手術室で尿管を挿入します	術後6時間まで、酸素マスクがついています リンパ節郭清を追加した場合はドレーンを留置します
点滴・内服	就寝前に睡眠薬を服用していただくことがあります センチネルリンパ節生検のための注射があります(午後)	(手術が午前の場合)手術室で点滴を行います (手術が午後の場合)病室で点滴を行います	手術後の点滴があります ※痛み、むかつきなどがあれば看護師に申し出てください
行動	制限ありません シャワーできます	洗面後、手術着に着替えてください	歩行できます 主治医の指示によりリハビリを開始します(手指、腕、肩) 上半身の清拭をします 下半身のみシャワーできます
説明	医師より説明 ・手術と治療計画について 担当麻酔科医師より説明 ・麻酔について 看護師より説明 ・入院生活について ・パンフレットについて 薬剤師より説明 ・使用薬剤について	医師より説明(家人の方に) ・手術結果について	医師より説明 病理結果により ・補助療法治療について 看護師より説明 療養生活について リハビリについて 退院後の生活について 補整下着について リンパ浮腫の予防について 放射線治療について(予定のある方のみ)

**\* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

\* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日
経過	術後 2 日目		術後 3 日目
目標	術後合併症を起こすことなく経過する		術後 4 日目 退院 手術やボディイメージの変容についての不安を表出することができる (本人・家族) 日常生活の注意事項がわかる 郭清した場合など病状によって入院期間を延長することがあります
検査			
食事	  		  
処置・観察	創の状態を確認します		創の状態を確認します 退院時にリストバンドを外します
点滴・内服	 朝より痛み止め、胃ぐすりなどの内服を開始します		
行動	 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">                         主治医の指示によりリハビリを開始します                          (手指、腕、肩)                     </div>  シャンプーできます 看護師とご相談ください		  創部の状態に応じてシャワーできます
説明	 医師より説明 病理結果により補助療法治療について   看護師より説明 療養生活について リハビリについて 退院後の生活について 補整下着について リンパ浮腫の予防について 放射線治療について (予定のある方のみ)		

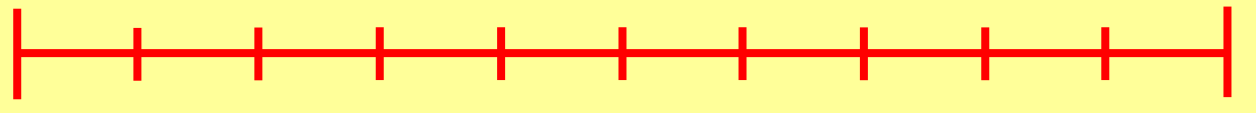
## 手術後の傷の痛みを教えてください

講習を受けた麻酔科医・看護師・薬剤師・臨床工学士で構成された術後疼痛管理チーム（APS）チームが、患者さんの傷の痛みに対して、手術前から計画を立て、傷の痛みが軽減するよう取り組んでまいります。

実際の傷の痛みに対して、NRS(Numerical Rating Scale)：痛みの評価スケールを使用します。0 から 10 までの 11 段階です。

 **手術後、どの程度の痛みかを数値で教えてください**

10 を最大の痛みとした場合  
今の痛みはどのあたりですか



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

痛みがない

中等度の痛み

最大の痛み

APS チームがサポートします。  
よろしくお願いいたします。

